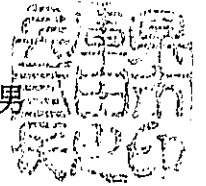


三総第175号の2  
令和4年9月28日

新日本婦人の会三田市部  
支部長 松原 慶子 様

三田市長 森 哲 男



「学校給食への公的補助を強め、地場産食材はもとより有機農産物を使用して子どもたちの成長を保障してください」「福祉施設・学校などの教育機関でゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください」「安倍元首相への弔意表明の強制を行わないでください」の要望について（回答）

初秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、市政の推進に格別のご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年8月25日付で提出のありましたみだしの件につきまして、下記のとおり回答いたします。なお、学校教育部にかかる質問につきましては、教育委員会から取り寄せた回答となります。

#### 記

1 「学校給食に地元食材はもとより、有機農産物を使用し、子どもたちの健やかな成長を保障してください。」（学校給食課回答）

現在、三田市の学校給食につきましては、JA学校給食部会のご協力の下、より安全な食材として地場産野菜6品目（タマネギ・じゃがいも等）を低農薬で生産、提供いただくとともに、全ての米飯を三田米とし、その他にも三田産の特産物である地場野菜を積極的に取り入れております。学校給食の有機農産物の使用につきましては、学校給食に適した食材の必要量の確保も重要であり、加えて、その価格なども踏まえた上で検討していく必要があることから、市農業担当部局とも連携を図りながら、調査研究を進めてまいります。

2 「学校給食への公的補助を強め、国に無償化を求めてください。」（学校給食課回答）

学校給食の費用負担につきましては、学校給食法に基づき、給食に係る人件費及び施設費以外の食材費等は保護者の皆様にご負担いただいておりますが、経済的な理由等により負担が困難なご家庭に対しては、学用品等と同様に、給食費につきましても、就学援助制度によって実質的な負担がないように支援をしております。このことから国に対して学校給食費の無償化は求めませんが、引き続き就学援助制度の周知徹底に努めるとともに、将来にわたって持続可能な学校給食を実施していくため、保護者と三田市との負担のあり方を検討する中で、支援についても考えてまいります。

3 「福祉施設や学校などがパイオニアエコサイエンス社から配布予定のゲノム編集トマト種苗を受け取らないように周知してください。」（介護保険課、障害福祉課、教育研修

所 回答)

国に届出され、流通が認められているものであるため、現時点では判断できかねますが、今後必要に応じて対応してまいります。

4 「学校給食でゲノム編集された食材を使用しないでください。」(学校給食課回答)

学校給食におきましては、安全性の確認できていない食材は使用しないことが原則と考えます。ゲノム編集は、自然界で起こり得るいわゆる突然変異を計画的に起こすというもので、ゲノム編集技術を用いた食品は、現時点では遺伝子組み換え食品のような表示の義務はありませんが、新しい知見が得られれば、何らかの対応が必要となることも予想されます。現在はゲノム編集食品は表示義務がないことから見極めは困難と考えますが、様々な関係機関から情報を収集してまいります。

5 「学校、教職員に対し安倍元首相への弔意の表明を強制しないでください。」(教育総務課回答)

9月27日に執り行われる国葬に際し、政府は各府省や関係機関に対する弔意表明の協力の要望を行う予定はないとしております。また、兵庫県知事も県内教育機関への弔意表明の協力要請を行う予定はないとしており、三田市教育委員会としましても、管内の学校、教職員に対し弔意表明を求める予定はありません。

6 「教育委員会に対して安倍元首相への弔意表明を求める通知をしないでください。」(人事課回答)

三田市においては、国葬当日は、市内公共施設において、弔意を示す「半旗」とします。また、三田市教育委員会に対して弔意表明を求める個別の通知は行いません。

<問い合わせ>

経営管理部行政管理室総務課 (TEL 079-559-5035)

※回答させていただいた内容に質問等がございましたらご連絡ください。

なお、本件は、担当する課が複数となっており、即答が出来ない場合もございますが、その際は、担当する課から別途ご連絡させていただき回答いたします。